



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

予選レポート

2019/4/20 Rd-1 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：20℃ 出走台数：20台

2019年シーズンは、ニューマシン「SF19」が導入され、更にエンジンとタイヤもアップデート。シーズンオフの公式テストですでにコースレコードを超える速さを発揮している。また、ドライバーラインナップも大きく変わり、7名のルーキードライバーが世界各国から参戦する。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING は、昨年 SF チャンピオンの山本尚貴選手と、ヨーロッパで FIA F2 選手権を戦い、大きく成長を遂げて日本に戻ってきた福住仁嶺選手をチームに迎え、カーナンバーを「1」と「5」に変更。新世代スーパーフォーミュラ 2019 シーズンに臨む。

ノックアウト第 1 予選は全車ミディアムタイヤでアタック。ところが開始早々に 1 コーナールでクラッシュ車両があり赤旗中断となる。残り時間 15 分で再開されるが、その後もクラッシュが相次ぎ、3 度の赤旗中断という大荒れの展開に。残り時間わずか 4 分のアタックで、福住選手 4 番手、山本選手 5 番手、揃って第 2 予選へ。

続く第 2 予選は、全車ソフトタイヤでアタックとなる中、山本選手はベストタイムを更新していくが、シケインで前走車に追いついてしまいタイムロス、5 番手となる。福住選手も、山本選手に匹敵するタイムを更新するも、4 番手で第 3 予選へ。

首位を狙う山本選手は、アタックに向けセットアップを小変更。第 3 予選をミスなくまとめたが、僅かに届かず 3 位。福住選手は第 1 セクターでタイムを伸ばせず 4 位となった。

1：山本尚貴 選手 予選 3 位（第 1 予選 5 位、第 2 予選 5 位、第 3 予選 3 位）HONDA 勢 3 位

DOCOMO TEAM DANDELION RACING での初めて予選、当然ポールを狙っていましたが、悔しい気持ちもありますが、福住選手も 4 位と、揃って 2 列目からのスタートは十分に優勝を狙える位置です。気持ちを切替えて、明日に向けてチームと共に戦略とセットアップを検証し、先頭でゴールすることに集中します。

5：福住仁嶺 選手 予選 4 位（第 1 予選 4 位 第 2 予選 4 位、第 3 予選 4 位）HONDA 勢 4 位

第 1～3 予選通して、感触は非常に調子よく、ミスをすることもなくアタックをできたのですが、結果を見ると、もっと何かやれたのではないかと感じています。

まだまだセットアップ含めて詰めていく必要があると勉強になりました。

明日の決勝は、チーム戦略とスタートがカギになると思います。アグレッシブに攻めて山本選手とダブル表彰台を目指します。